

自然を
歩く

忍者修行の里

赤目四十八滝散策まっぷ

清らかな水、澄んだ空気、四季折々に趣を変える渓谷美——。かつて忍者が修行した雄大な自然を体感しながら、多彩な滝めぐりを満喫しませんか。

赤目五瀑 不動滝

230m
入山口から
約5分
おおよその距離です。



高さ15mの名瀑。不動明王にちなんで名付けられました。「滝参り」とはこの滝に参ることを意味し、明治の中ごろまではここから奥へは入れなかったそうです。



滝のライトアップ&キャンドルナイト
霊蛇滝及び不動滝周辺
実施時期は赤目四十八滝渓谷保勝会へお問い合わせください。



赤目牛
不動明王が乗って現れたという伝説の赤い目の牛。

入山口

日本
サンショウウオ
センター



注意事項

※出合及び落合バス停から赤目滝行のバスはありません。
※百畳岩から先は健脚向けのコースです。
※動植物の採種は禁止されています。
※オオサンショウウオに触れることは禁止されています。

緊急連絡ポイント
(インターホン)

階段
足下にご注意ください

※ケガ人・急病人・落石等発見の際は、千手滝・百畳岩の各茶屋、サンショウウオセンター事務所のいずれかへお知らせください。

赤目五瀑 布曳滝

900m
入山口から
約22分



高さ30mから一条の布をかけたように落ちる滝。水が固い岩をえぐってできた滝壺の深さはなんと約30mとわれています。



布曳滝

千手茶屋 WC

千手滝

赤目五瀑
せんじゅ
800m
入山口から
約20分

千手滝

高さ15m、滝壺の深さ約20m。
滝、岩、樹木、滝壺が調和した美しい滝。岩を伝って千手のように落水するところから名付けられたとも、千手観音にちなんで名付けられたとも言われています。



赤目五瀑 荷担滝

高さ8mの滝が岩を挟んでふたつに分かれて流れ落ちる滝。すぐ上にも滝があり、渓谷随一の景観と絶賛されています。

【赤目五瀑】

数多くの滝が存在する赤目四十八滝において、特に見所とされる五つの滝

赤目四十八滝

約4kmにわたって続く渓谷には、散策道があり、雄大な自然の中、多彩な滝巡りが楽しめます。透明で清んだ水は平成の名水百選にも選ばれ、オオサンショウウオの生息地でもあります。



高さ15m。赤目五瀑の最後。楽器の琵琶に似ていることから名付けられた。絶壁に囲まれた岩風呂のような滝壺は、深い蒼色をしています。

赤目四十八滝
(日本サンショウウオセンター)
所 名張市赤目町長坂861番地1
問 0595-63-3004
(赤目四十八滝渓谷保勝会)
時 4月～11月 8:30～17:00
12月～3月 9:00～16:30
休 12月28日～12月31日
1月～3月3週までの木曜日

入山料にはセンター入場料を含みます

大 人	400円
小 人 (小学生・中学生)	150円
団 体	30名以上 1割引 100名以上 2割引 300名以上 3割引

入山料 (日本サンショウウオセンター入場料含む) は渓谷内の清掃及び自然環境保全の目的で徴収しております。皆様のご理解・ご協力をお願いします。

アクセス

車でお越しの場合

▶ 大阪方面から
名阪国道針IC～
R369～R165経由30分

▶ 名古屋方面から
名阪国道上野IC
～R368～R165経由45分

近鉄電車でお越しの場合

大阪難波 → 大和八木 → 赤目口 (約65分)

京 都 → 大和八木 → 赤目口 (約1時間30分)

名 古 屋 → 名張 → 赤目口 (約1時間35分)

赤目口 → 三重交通バス10分 → 「赤目滝」 (約10分)



忍者の里山探検ECOツアー

赤目四十八滝周辺の大自然を舞台に、「滝に打たれて自分をみがECOツアー」や「赤目渓谷源流冒険ツアー」「赤目の蛍ウォッチング」「絶景パノラマ紅葉ハイキング」などのエコツアーを季節に応じて開催してます。詳しくは、赤目四十八滝渓谷保勝会ホームページ (<http://www.akame48taki.com>) をご覧ください。

問 赤目四十八滝エコツアーデスク 0595-64-2695

